



セルフメディケーションの日 シンポジウム

セルフメディケーションが 人を守り、医療を守る

～今こそ求められる生活者のヘルスリテラシー～

日時

2021.7.19月
14:00～16:00

場所

日本橋ライフサイエンスハブより
Web配信

セルフメディケーションの日 ログマークについて



健康でいきいきとした生活に貢献するセルフメディケーションのイメージを、カプセルと爽やかなブルーのリングで表現しています。カプセルが放つ7本の光はセルフケア7本柱の推進を意味しており、「天は自ら助くる者を助く」という自助論の一節を光の輝きで表しています。

▶「セルフメディケーションの日」特設サイト www.jsmi.jp/724



主催：日本OTC医薬品協会 後援：厚生労働省／日本一般用医薬品連合会

シンポジウム 開催にあたって



日本OTC医薬品協会 会長

上原 明
(うえはら あきら)

今日、少子高齢化の進む社会にコロナ禍が直撃し、デジタルトランスフォーメーションやライフスタイルの変化など、生活者の健康を取り巻く環境は急速に大きく変わっています。

そのような中、高齢化による医療費（社会保障費）の激増や医療の高度化を背景に、医療費の効率的・効果的使用が今後の大きな課題として挙げられています。特に自助・共助・公助の棲み分けが重要であり、中でも自助、すなわち生活者が「自分の健康は、自分のために、自分で守る」セルフメディケーションの役割が今後益々大きくなっていくと考えます。

そこで、生活者がセルフメディケーションを理解して、そのうえで実践していただくために、シンポジウムを企画しました。

今回で4回目となりますが、より多くの方々に参加していただきたいという思いから、メディアだけでなく生活者の方々にもご案内し、また昨年引き続きWeb形式でもご視聴頂けるようにしました。

このシンポジウムが、セルフメディケーション推進のための大きな一歩になり、また生活者の健康な暮らしの一助になれば幸いです。

プログラム (敬称略) Program

主催者挨拶 14:00~14:05

◆セルフメディケーションの日 シンポジウム開催にあたって

日本OTC医薬品協会 会長 **上原 明**

基調講演 14:05~14:35 (30分)

◆DX(デジタルトランスフォーメーション) が人を守り、医療を守る

株式会社リーバー 代表取締役 **伊藤 俊一郎**

パネリスト発表 14:35~15:05 (30分)

◆厚生労働省における セルフメディケーション推進体制について

厚生労働省 医政局経済課長 兼
セルフケア・セルフメディケーション推進室長 **林 俊宏**

◆ヘルスリテラシー： 選択肢を見極める力、選ぶ力

聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授 **中山 和弘**

パネルディスカッション

15:05~15:55 (50分)

コーディネーター **中山 和弘**

パネリスト **伊藤 俊一郎**
林 俊宏
佐藤 好美
産経新聞社 論説委員
日本OTC医薬品協会 副会長 **伊部 充弘**

閉会挨拶 15:55~16:00

日本OTC医薬品協会 理事長 **黒川 達夫**

MC:藤岡 範子 救急救命士、僧侶、ヨガインストラクター、教師等珍しい資格と競歩で全日本大学2位になった体力を活かした演技と元気なトークで役者、MCとして活動中。

登壇者のプロフィール (敬称略) Profile



伊藤 俊一郎 (いとう しゅんいちろう)

株式会社リーバー 代表取締役

2004年
2015年

筑波大学医学部卒業後、同大学心臓血管外科に入局し、茨城県内の関連病院等で研鑽を積む5月茨城県つくばみらい市に「MED AGRI CLINIC つくばみらい」、同年9月スペシャルケアホーム「AGRI CARE GARDEN」など、住居型有料老人ホームや有床診療所をオープン

2018年

24時間・365日・土日・深夜でも対応可能、最短3分で医師からアドバイスがもらえる「医療相談アプリ LEBER (リーバー)」をリリース

2020年

4月9日より茨城県との共同事業としてリーバーを通じた医療相談サービスを茨城県民に無償提供したほか、「with コロナ」時代に合わせて企業・学校で使える「体温・体調チェック」機能、「出欠連絡」機能を追加。茨城県つくば市・つくばみらい市の市立学校のほか、国立大学付属学校でも採用されるなど急速に拡大している



林 俊宏 (はやし としひろ)

厚生労働省 医政局経済課長 兼
セルフケア・セルフメディケーション推進室長

1995年

東京大学法学部卒業

2002年

厚生省生活衛生局水道環境部計画課

2019年 7月

医薬局食品保健部監視安全課課長補佐

2021年 4月

医政局経済課長 (現職)

セルフケア・セルフメディケーション推進室長 併任 (現職)



中山 和弘 (なかやま かずひろ)

聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授

1985年

東京大学 医学部 保健学科卒業

1987年

東京大学 (医学系研究科保健学専攻) 修士課程修了

1990年

東京大学大学院 (医学系研究科保健学専攻) 博士課程修了 日本学術振興会特別研究員 (PD)

1992年

国立精神・神経センター精神保健研究所流動研究員

1993年

東京都立大学人文学部社会福祉学科助手

1995年

愛知県立看護大学講師

2004年

聖路加看護大学教授

2014年

聖路加国際大学 (改称) 大学院看護学研究科教授



佐藤 好美 (さとう よしみ)

産経新聞社 論説委員

1989年

早稲田大学卒業

産経新聞社入社

2017年~

社会部、政治部、文化部で医療、介護、年金、子ども・子育てなど、社会保障分野を担当。

2019年~

内閣府「子ども・子育て会議」委員 (在任中) 埼玉医科大学特任教授<医療政策> (在任中)

2020年~

公益財団法人「がん集学的治療研究財団」理事 (在任中)

厚生労働省「厚生科学審議会科学技術部会」委員 (在任中)



伊部 充弘 (いべ みつひろ)

日本OTC医薬品協会 副会長
ゼリア新薬工業株式会社 代表取締役社長兼COO

1994年 3月

慶應義塾大学経済学部卒業

1994年 4月

株富士銀行入行

2009年10月

株みずほ銀行法人業務部参事役

2010年 4月

ゼリア新薬工業株式会社入社

2010年 6月

取締役経理部長

2011年 6月

常務取締役

2014年 6月

代表取締役社長兼COO (現)